

# —「カルト」には騙されないぞ！— 新しい一步を踏み出す前に



大学キリスト教センター長  
藤倉 哲哉

## \*はじめは優しいカルト\*

「カルト」という言葉が再びネットやマスコミなどで取り沙汰されています。カルトとは「崇拜」や「礼拝」から派生した言葉で、その多くはキリスト教や仏教など伝統的な宗教から分かれた比較的小規模な集団のことを指します。

「カルト」と聞くと警戒しますが、カルトが近づいてくるときは「カルト」や「宗教」ではなく、全く別の顔をしています。例えば「外国人講師が教える無料の語学教室で勉強できる」「就職活動で有利なボランティアをしませんか」など、多くは誰の耳にも心地よく聞こえ、はじめはどれも宗教を連想させることはありません。

そして、何よりカルトはとても親切で、困ったり迷ったりしている人に共感し優しく寄り添うように接してきます。

しかし、そのうちカルトは「入会しないと不幸になったり地獄に落ちたりする」「このままでは世界が滅亡する」と不安を煽る、身の上で起きた残念な出来事を先祖のせいにするなど、あらゆる脅しであなたに入会・入信や寄付・献金、会員の勧誘などを迫るようになります。

## \*カルトで幸せにはなれない\*

また、カルトは信仰や献金を強要するだけでなく根拠のない「陰謀論」を唱える、指導者を熱狂的に崇めて非合法組織の設立を呼び掛ける、特定の人種や民族に対して差別的な言動や虐待を繰り返すなど、さまざまな犯罪や反社会的行為を繰り返すことが多く、これらは本来の宗教の本質・目的に反するものばかりです。

この他にもマルチ商法やネットワークビジネス、マルチレベルマーケティングMLMなど「経済カルト」と呼ばれる集団があり、将来の就職や高所得などを餌に、社会経験が少ない学生などを中心に若い人々を狙っています。

## \*カルトは慣れない環境を狙う\*

さて、中学から高校へ、高校から大学へ、進学を機会にみなさんの活動範囲は大きく広がったことでしょう。地理的な範囲はもとより、交友関係も従来

の同じクラスや部活動などに限らず、遠くの学校から進学してきた友達、アルバイト先の先輩など、知らないことや新しい人たちに囲まれます。

みなさんも進学や転居で気持ちも昂ぶっていることでしょう。何でもできるように思えてくるのですが、新しい世界には未知の可能性もあればリスクも潜んでいます。進学したばかりで、まだ新しい環境に馴染めない、独り暮らしで寂しいなど、誰もが感じるような心の隙間にカルトは静かに入り込んできます。

## \*ためらわずに相談しよう\*

自分だけはカルトやマルチに騙されないと信じていても、友達や先輩などに勧誘されたら断り切れないこともあり、「少しだけ参加して後で断れば良い」とはいきません。

もし、あなた自身がカルトも勧誘されたり被害に遭ったりした、あるいは親しい人が巻き込まれているかも知れないと感じたら、ためらわずに高校・大学のチャプレンや教職員をはじめ誰かに相談して下さい。

カルトは誰かに相談することを恐れます。「自分の人生は自分で決めろ」「誰にも相談するな」「周囲はみんな悪魔だから意見を聞くな」などはカルトの常套句です。自分自身には被害がなくても、知らぬ間に他人を巻き込む行為に加担させられ、誰かの幸せを奪うことになってしまうかも知れません。

相談の秘密は固く守られますので、恥ずかしいとか復讐されたら怖い、家族や友だちとの関係が壊れるなどと心配せず、解決に向けた道を一緒に探しましょう。

+ \* + \* + \* + \* +

カルト問題に関するサイト

神戸国際大学



日本聖公会



法テラス

